

保険適用価格表（患者様負担額 30%）

一般不妊管理料 : 750 円 (3 か月に 1 回)

人工授精 : 5460 円

1. 生殖補助医療管理料：900 円（体外受精周期ごと）

排卵誘発剤：負担額（保険） 約 310～28000 円

超音波、ホルモン検査（保険） 1 回約 4000 円

※1 周期 3 回程度

2. 採卵基本料：9600 円（0 個の場合）

採卵ごとに下記を加算 (麻酔は別途)

1 個	7200 円 (合計 16800 円)
2～5 個	10800 円 (合計 20400 円)
6～9 個	16500 円 (合計 26100 円)
10 個以上	21600 円 (合計 31200 円)

3. 受精法

3-1 媒精（ふりかけ）12600 円（個数にかかわらず）

3-2 顕微授精（ICSI）

1 個	14400 円
2～5 個	20400 円
6～9 個	30000 円
10 個以上	38400 円

※両方実施の場合は、顕微授精代+媒精の半分（6300 円）

※TESE 精子使用の場合は 15000 円加算

4. 受精卵培養（採卵翌日から：受精した個数ごと）

1 個	13500 円
2～5 個	18000 円
6～9 個	25200 円
10 個以上	31500 円

※先進医療：タイムラプス培養加算 27000 円（自費）

5. 胚盤胞加算（胚盤胞培養個数）

1 個	4500 円
2～5 個	6000 円
6～9 個	7500 円
10 個以上	9000 円

6. 胚移植

新鮮胚移植	22500 円
融解胚移植	36000 円

※ AHA（アシステッドハッチング）加算 3000 円（保険）

※ 高濃度ヒアルロン酸含有培養液 加算 3000 円（保険）

※ 先進医療 SEET 法加算 29000 円（自費）

7. 胚凍結保存

1 個	15000 円
2～5 個	21000 円
6～9 個	30600 円
10 個以上	39000 円

【例1】 低刺激、新鮮胚周期(採卵 1 個、新鮮胚移植、凍結胚なし) 約 104000 円

900 円+採卵 1 個：16800 円+媒精 12600 円+タイムラプス 27000 円（自費）+培養 13500 円+新鮮胚移植 22500 円
（薬剤、ホルモン検査、超音波で約 10000 円）

【例2】 高刺激、全胚凍結周期（採卵 10 個、SPLIT 法、7 個受精、胚盤胞凍結 4 個の場合）約 190000 円

900 円+採卵 10 個：31200 円+媒精 26700 円(ふりかけ 5 個、顕微 5 個)+タイムラプス 27000 円（自費）
+培養（6 個から 9 個）25200 円+胚盤胞加算（6 個から 9 個）7500 円+凍結（2 個から 5 個）21000 円
（薬剤、ホルモン検査、超音波で約 50000 円）

【例3】 凍結融解胚移植周期（ホルモン補充周期 SEET 法使用）約 80000 円

900 円+SEET 法（自費）29000 円+凍結胚移植 36000 円

（薬剤、ホルモン検査、超音波で約 15000 円）

※自然周期の凍結融解胚移植周期で SEET 法がないと約 50000 円

※ 保険治療では月額上限制度(高額療養費制度)が利用できません。(先進医療は対象外)

